

平成19年1月18日  
外務省大臣官房報道課

第5回「気候変動に対する更なる行動」に関する非公式会合の開催について

1. 第5回「気候変動に対する更なる行動」に関する非公式会合は、1月24日（水）から25日（木）まで、東京（三田共用会議所）において開催される。
2. この会合は、西村六善気候変動担当日本政府代表・地球環境問題担当大使及びビルイス・マシャード・ブラジル外務省環境・特別問題局長を共同議長として行う。会合には、先進国及び途上国約20カ国から政府関係者等がそれぞれ出席する。
3. この会合は、昨年11月のナイロビにおけるCOP12（気候変動枠組条約第12回締約国会議）及びCOP/MOP2（京都議定書第2回締約国会合）での議論も踏まえて、気候変動問題に関する将来の枠組や、気候変動への適応、技術移転等について議論を行う予定である。  
なお、今回の会合の参加国は、世界の温室効果ガス（エネルギー起源分）排出量の約70%を占める。

（本件記事資料問い合わせ先：外務省国際協力局気候変動室

電話番号：5501-8000（内線2398） 担当官 宮崎）